

TV 報道検証【報道特集】 報告書

テレビ局： TBS	番組名：報道特集	放送日：2019年3月16日
出演者：金平茂紀、日下部正樹、膳場貴子、日比麻音子		
検証テーマ： ニューージーランドのモスクで銃乱射事件、辺野古基地問題、ジョージアのワイン展		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ニューージーランドのモスクで銃乱射事件 ・ 東京福祉大学の所在不明者に加え退学者が 500 人超 ・ 静岡県小山町で強盗事件 ・ 辺野古基地問題 ・ 東日本大震災の在宅被災者 ・ KKC 元会長襲撃で少年ら 4 人が逮捕される ・ 地下鉄サリン事件から 24 年の集い ・ 千葉県野田市小 4 女児死亡事件で強要の疑いにより父親再逮捕へ ・ ジョージアのワイン展 ・ 【特集】 何が変わる？タクシーあいのり解禁 ・ 【特集】 いじめメモ隠蔽の構図 ・ スポーツ特集 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ニューージーランドのモスクで銃乱射事件：特に問題なし <p>ニューージーランドでの銃乱射事件について番組のオープニング前に以下に朱記した VTR が取り上げられた。</p> <p>ナレ「これまでに 49 人が犠牲になったニューージーランドにあるモスクでの銃乱射事件から一夜明け、」</p> <p>飯島浩樹（報告）「現在私は銃撃事件があったモスクから 500 メートルくらいの地点にいます、こちらにはですぬ地元の方たちが持ち寄った花が手向けられています。」</p> <p>ナレ「現場の一つとなったアルヌール・モスクの近くには朝から多くの人が訪れ、犠牲者を追悼しました。」</p> <p>花を手向けた人「恐れより希望を持ちたい」</p> <p>ナレ「アーラン首相は今朝の会見で殺人容疑で訴追されたオーストラリア出身のブレントン・タラント容疑者を主犯格とし、」</p> <p>アーラン首相「容疑者は世界各国を旅行しながら、度々ニューージーランドにも滞在していました。」</p> <p>ナレ「容疑者は現住所であるニューージーランド南島の街、ダニーデンを拠点に生活していたものの犯罪歴はなく監視対象にはなっていなかったと明らかにしました。また、容疑者は一昨年 11 月にニューージーランドで銃を合法的に所持する許可を得ていたとし、アーラン首相は銃所持の規制を強化するとの考えを示しました。」</p> <p>ナレ「そのタラント容疑者は現地時間午前、訴追理由の開示を受けるため現地の裁判所に出廷しました。現地メディアによりまずと容疑者は延内で言葉を発さず次回は来月 5 日に出席するという事です。」</p> <p>ナレ「アーラン首相は今日、二回目の会見で。」</p> <p>アーラン首相「容疑者が乗っていた車からは更に、二丁の銃が発見され間違いなく容疑者には乱射を続けるという意図がありました。」</p> <p>ナレ「アーラン首相は会見後、負傷者が治療を受けている病院を訪れましたが現在も 39 人が入院し、うち 11 人</p>		

が重体で、集中治療室で手当を受けているということです。」

この VTR を承けて番組のオープニングでは金平キャスターが「ニュージーランドでの白人至上主義者による事件、移民は侵略者だという短絡した考えから犯行に及び、その模様を SNS で中継までしていました。自分が銃を向けている相手に家族や日常、それぞれの歴史があることに想像も及ばない人々がいる、暗澹たる思いがいたします。続いてこの関連のニュースです。」とコメントし膳場キャスターが「はい、ええ今日は日下部キャスターが取材のため日々さんとお伝えします。その 49 人が犠牲となった今回の銃乱射事件、アーラン首相は国内の銃規制を強化する方針を表明しました。」と応え、日比キャスターが「現地クライストチャーチから中継です。大平さん。」と中継につないでいた。

現地からは報告の大平弘毅氏が「はい、現地は午後 9 時半を回りましたが、こちらの献花台には小さな子供を連れた家族やお年寄り、若い男女など様々な人が途切れることなく訪れ祈りを捧げています、そして献花台前の歩道に目を落としますと様々なメッセージが記されているのがわかります。その中にウィーアーワン、私達は一つだという言葉がいくつもありました。今回の事件が異なる宗教・文化を持つ人々に対する人種差別的な攻撃であった、そのことに市民が怒り、悲しんでいるということがこのメッセージから伝わってくるようです。こちらの献花台から公園を挟んだ反対側に今回被害が大きかったモスクがあります、しかしその周辺は広い範囲で規制されていて近づくことはできません。そのエリアにはライフルを持った多くの警官が配置されていて事件の全貌が解明されない中、新たなテロへの警戒も続いています、ただ、クライストチャーチの市民からは今回の事件に対して恐怖に怯えるというのではなく、この行為を絶対に許さない、このような考えには決して屈しない、そのような強い意思を感じます、以上中継でした。」というコメントがなされていた。

このトピックに当てられた時間は 256 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・辺野古基地問題：結論→特に問題なし

アメリカ軍普天間基地の移設に伴う名護市辺野古の埋め立ての断念を求める県民大会が沖縄県で開かれたとのこと、この県民大会は政府が今月 25 日から辺野古の新たな区域への土砂投入を予定している事に対し工事の即時中止を求めて開催されたもので主催者発表で一万人が参加したとことが報じられた。また、参加者の「軟弱地盤のことも解決しないまま、強硬に進めるんじゃないかとまずは一旦止めて、対話っていうか向き合う、県民の心と、またこれからの日本のことも含めてちゃんと考える時間をおいてもらいたい。」というコメントが取り上げられていた。

このトピックに当てられた時間は 52 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ジョージアのワイン展：結論→特に問題なし

世界最古のワイン醸造の歴史を持つ旧ソ連のジョージアのワイン展が都内で開かれていること、ジョージアは紀元前 6000 年頃からワインを作ってきたとされワイン発祥の地といわれていて、現在も続くクヴェヴリと呼ばれる地中に埋めた土器を用いて行うワイン造りはユネスコの世界無形文化遺産に登録されているとことが報じられるとともに、バフタゼ首相は「日本とは既に素晴らしい関係にあるがその関係を経済的にも広めたい」と述べたこと、「日本とは投資協定を締結する最終段階にあります。」とのコメントが取り上げられた。

このトピックに当てられた時間は 48 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

・ニュージーランドのモスクで銃乱射事件

金平キャスターは「ニュージーランドでの白人至上主義者による事件、移民は侵略者だという短絡した考えから犯行に及び、その模様を SNS で中継までしていました。自分が銃を向けている相手に家族や日常、それぞれの歴史があることに想像も及ばない人々がいる、暗澹たる思いがいたします。続いてもこの関連のニュースです。」とコメントしていたが、容疑者が白人至上主義者であることを示すものは報道中には出てこなかった。こうした犯罪と特定の考え方を結びつけて語るというのは危ういことであるが、それ以上に犯人がそうした何らかの特定の考え方の持ち主だというのであれば、そうであるという証拠を示すべきであろう。そういった検証を抜きに、あまたある属性の中から主義のみを取り出して犯人は〇〇主義者だという取り上げ方は、実際にどうであるかから離れて、犯人がいかにも〇〇主義者であるかのような印象と、〇〇主義者がいかにも犯罪と親和性が高いかのような印象を与える恐れのあるものであると言える。

検証者所感

特になし